

(平成14年4月1日現在)

【宇土市】

〒869-0492 宇土市浦田町5-1
TEL0964-23-1111
FAX0964-23-0110
<http://www.city.uto.kumamoto.jp/>

日本名水百選の湧き水と日本の道百選の御国海岸など優れた自然と宇土城跡や掘田焼窯跡に代表される文化遺産が数多く点在しています。また市街地は、城下町の雰囲気を残しつつも近代的な都市空間を形成しています。

この恵まれた自然や歴史、文化を後世に引き継ぐため、市総合計画では「心豊かな環境創造の宇土市」を将来像に掲げ、市民と行政のパートナーシップによるまちづくりを進め、県央の中心都市を目指します。



宇土市長
田口 信夫

■人口 38,537人
(男 18,561人/女 19,976人)
■世帯数 12,625世帯

【三角町】

〒869-3296 三角町大字波多2-13-1
TEL0964-53-1111
FAX0964-53-0110
<http://www.town.misumi.kumamoto.jp/>

相模の海と緑豊かな山々に恵まれ、果樹やハウス園芸を主体とした農業地帯がなだらかな丘陵地帯に広がる方、明治三大築港の一つで唯一現存する石積み埠頭や水路を残す三角西港、120万トンの貯水量を誇る石打ダム、整備された若宮海水浴場(オートキャンプ場併設)及びランの花々が咲き誇る戸庭花の学校等様々な観光資源にも恵まれています。

また、町の持つ優れた自然条件、社会条件を生かしつつ住民が健康で安全、快適な社会生活が営める地域づくりを目標に、個性と活力に満ちた町づくり「誰もが住みたい三角町」を進めています。



三角町長
吉田 等

■人口 10,446人
(男 4,877人/女 5,569人)
■世帯数 3,600世帯

【不知火町】

〒869-0652 不知火町大字高良2-2-3-1
TEL0964-33-1111
FAX0964-33-0115

「ロマンの火と、フルーツの里」がキャッチフレーズである、不知火町は、今から千数百年前、景行天皇と巡幸の折、暗闇の八代海上にて、天皇を導き、無事火の国の沿岸にお誘いした怪火が始まりで、以来、この火を「不知火」と呼ぶようになったとされています。これが、不知火の由來となっています。

それから、海に面した南向きの丘陵地帯は、果樹栽培の適地として多くの果樹等を生産しており、全国的にも有名な「ポン」の発祥の地でもあります。



不知火町長
森 茂之

■人口 10,091人
(男 4,700人/女 5,391人)
■世帯数 3,263世帯

【城南町】

〒861-4202 城南町大字宮地1-0500
TEL0964-28-3111
FAX0964-28-7010
<http://www.knet.ne.jp/town-jonan/>

町の産業は米、小麦、施設野菜(メロン、イチゴ等)を中心とした農業が主体ですが、近年では城南工業団地(約30ha)への企業誘致を推進しており、他の地区でも優良企業が進出しています。

また、道路網の整備で宅地造成が進み、人口が増加しています。

このため、町では土地区画整理事業や下水道事業を推進し、生産性豊かな田園都市を目指しています。

また、さらには、町のシンボルである彦根公園を中心に「火の君の里」づくりを推進しています。



城南町長
八幡 紀雄

■人口 19,605人
(男 9,373人/女 10,232人)
■世帯数 6,300世帯

宇城広域連合は
個性的なまちづくりを目指す
10市町の集まりです。

